

🏆 第14回 片倉高校少年少女サッカー大会 🏆

『日本の football を変えるには君たちだ😊』

—八王子から日本代表へ🇯🇵 子どもたちの憧れの高校サッカー部へ—

令和7年度最後のサッカー大会は、午後から風が強くなったものの春を感じさせる暖かいサッカー日和の中でキックオフしました。今回は地元の八王子が5チーム、日野2チーム、多摩、国立、府中、東大和、川崎から各1チームの参加12チームで小学校4年生から6年生まで選手約150名が集まり、今回も予選リーグからレベルの高いゲームが繰り広げられました。この時期の6年生ともなれば、体もグッと大きくなりスピードも上がり、ジュニアユースでも即戦力として期待されている選手も見受けられました。その中でも、いつも注目するのが体が小さいからかアイディアとスキルのある選手たちのプレーには驚かされます。今回のMVPの選手がまさにそう。五年後、どのような選手に成長しているのか楽しみです。



🏆 おめでとう🎉 祝 MVP(左)、得点王(右) 🏆

尚、決勝戦はお互い初進出となったアルテ八王子 vs CBXの八王子対決となり、一進一退の好ゲームはアルテがFKで取った一点を守り切り優勝🏆しました。おめでとうございます👏👏👏



🏆 第14回 片倉高校少年少女サッカー大会 優勝はアルテ八王子🏆

参加全12チーム中、片倉高校サッカー部員がジュニア時代にお世話になっていたチームは5チーム。また、片倉高校サッカー部OBが指導しているチームも参加。記録を持っている強豪チームではなくいつまでも記憶に残る大切なチームが集合するこの大会で久しぶりにコーチ陣と再開し、当時の話に花が咲き、少年から青年に成長した姿を見てもらうことができます。また、ジュニアの子どもたちは高校生になったOBを見て憧れを持ち、自分もこうなりたい(思えるかな?)思えるといいですね。ジュニアユースではなくジュニア招待大会だからこそ、選手も指導者もその成長を顕著に感じることができ、サッカーを続けていて良かったと思える瞬間であり喜びも一入です。そして、四月には四年前に片倉高校サッカー大会に出場した選手が再び片倉高校へ入学してきます。これで、三人目となります。これは言葉には出来ないほど嬉しいものです。この大会では、運営・準備・レフリーなど全て子どもたちが行いますが、年々粗相(気付きの部分

の欠如)が増えているように思えます。しかし、高校生にとって地域や社会への貢献となるいい学びの場となっているので、こちらも「忍」の一文字で我慢強く見守っていきます。
古今東西、子どもたちの育成(教育)には、莫大な時間と多くの人に関わり培っていくものなのです。



🏆 **第14回 少年サッカー大会** 🏆 『日本のfootballを変えるには君たちだ👏😊』

PS:今回もサッカー用品(サッカージャンキー)やトロフィー・盾(日本文化大学様より)の提供、またキッチンカーも出動してサポートしていただくなど、サッカー大会は多くの方々に支えられて成立しています。いつもありがとうございます👏